# モニタリング結果報告書 (令和6年度)

### 1. 施設概要

施設名		境川遊水地公園				
	所在地	横浜市戸塚区俣野町・泉区下飯田町・藤沢市今田				
	サイトURL	http://kanagawa-park.or.;	jp/sakaigawa	./		
	根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和	132年神奈川県	県条例第7号)		
	設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(平成19年8月)				
指定管理者名		神奈川県公園協会・サカタのタネグリーンサービスグループ				
指定期間		R4.4.1 ~ R9.3.31 施設所管課 都市公園課 (2022年) (2027年) 施設所管課 (藤沢土木事務所)				

### 2. 総合的な評価

### 総合的な評価の理由と今後の対応

猛暑の影響で、7月から9月に公園を利用しにくかったこと、さらに、台風10号の影響で俣野・下飯田遊水地が9日間、今田遊水地が21日間にわたり閉園したことが影響し、利用者数が目標値を下回り、B評価となった。

しかしながら、適切な公園管理により、利用者満足度調査では、「満足・やや満足」の回答割合が 97.4%と高い評価を受けS評価となり、3項目評価もA評価となった。

#### <各項目の詳細説明>

#### ◆管理運営等の状況

本公園の管理運営方針である「遊水地の自然とスポーツの魅力を活かした交流拠点」の形成を図るため水辺の自然豊かなビオトープの適正な保全やエリアに応じたスポーツイベントを実施した。

#### ◆利用状況

猛暑の影響で、7月から9月に公園を利用しにくかったこと、さらに、台風10号の影響で俣野・下飯田遊水地が9日間、今田遊水地が21日間にわたり閉園したことから、前年度対比98.9%、目標達成率94.5%となり、Bの評価となった。

#### ◆利用者の満足度

10月と2月に実施し、上位2段階の回答割合が97.4%と高評価であったため、S評価となった。 さらに、幅広い世代の利用者に回答してもらえるよう、利用者に直接アンケートの協力を依頼する ことにより、回収数/配布数は98.5%となった。

### ◆収支状況

人件費等の高騰の影響はあったが、職員のスキルを活かした直営での修繕や清掃を行うことで、経費の抑制を図り、収支比率は100.19%となり、A評価となった。

#### ◆苦情・要望等

喫煙に関する苦情が1件寄せられたが、県立都市公園の方針について確認の上、丁寧に説明を行い、ご理解をいただいた。

### ◆事故・不祥事等

指定管理者の責に帰する事故等はなかったが、自動販売機の破損事故があった場合には、警察に巡回の強化の要請や防犯バーの設置などを行い再発防止に努めた。

### ◆労働環境の確保に係る取組状況

県による監査及び労働基準監督署からの指摘事項はない。

#### ◆その他

なお、令和6年度の3項目評価についてはA評価とした。今後は、利用促進イベントの拡充を図り、さらなる利用の拡大に努めてもらいたい。

### 3. 3項目評価の結果

3項目評価	利用状況 (項目6参照)	利用者の 満足度 (項目7参照)	収支状況 (項目8参照)	3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利 用者の満足度、収支状況)の評価結果をもと に行う評価をいう。
A	В	S	A	S:極めて良好 A:良好 B:一部改善が必要 C:抜本的な改善が必要

### 4. 定期・随時モニタリング実施状況の確認

	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由		
月例業務報告 確認	なし			
and the street to take	実 施 頻 度	現地調査等の内容		
現地調査等 の実施状況	月1回程度	現地にて、指定管理業務が適切に履行されていることを確認した。		
	実 施 頻 度	意見交換等の内容		
意見交換等 の実施状況	四半期に1回程度	県と指定管理者で打合せを行い、運営管理上の問 題点等について情報共有を図った。		
随時モニタリングにおける 指導・改善勧告等の 有無	有 ·無	指導・改善勧告等の内容		

### 5. 管理運営等の状況

### 〔 指定管理業務 〕

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
■蓄積されたノウハウを活かした遊水 地機能の確保と早期復旧 ○開園時から積み上げてきた管理経験 に基づく遊水地機能の確保 ○越流後の公園利用の早期復旧 ○遊水地の役割・機能に関する普及啓 発	雨・洪水時対策活動を実施し、利用者の安全確保を徹底した。 ・令和6年台風10号による出水により遊水地へ越流し、冠水したが、迅	本公園の特徴である遊水 地機能について、機能の 確保や普及啓発の取組を 適切に実施しており、今 後も継続して取り組まれ ることを期待する。
■ビオトープの自然を調べて守って魅力を分かち合う ○水辺の自然豊かなビオトープの適正な保全 ○環境学習の場の提供やビオトープ調査の人材育成	ラブ(仮称)を設立し、7月から活動を開始した。毎月2回の野鳥観察を行い、監察結果を掲示資料やブロ	本公園の特徴であるビオトープを活用したイベルトの開催等を実施し、自然に触れ合う機会を創出しており、今後も継続して取り組まれることを期待する。
■エリアに応じたスポーツ利用の促進で未病改善をサポート ○多様な世代が楽しめる健康づくり、スポーツメニューの充実	・12月5日に横浜市藤沢市グランドゴルフ協会の協力のもと、下飯田遊水地にて参加者214名という大規模なグランドゴルフ大会を実施。	広大な広場を活用したスポーツイベントを開催することで、地域住民の健康増進に貢献している。 今後も継続して取り組まれることを期待する。
■地域交流の拠点として充実したサービスやプログラムを提供 ○公園を通じた新旧住民の交流促進	社会福祉法人による花苗の販売を行	地元団体と協力しイベントを開催することで、地域交流の機会創出に貢献している。今後も継続して取り組まれることを期待する。

### 〔 参考:自主事業 〕

事業計画の主な内容	実施状況等
	間引きしたヤナギで染めたハンカチ・タオルの 販売や、「(冊子)境川遊水地の野鳥」に今田 遊水地情報を追記、改訂し販売した。
温水シャワー	4月1日から11月30日の期間で温水シャワーの営業を実施した。

### 6. 利用状況

1 →Ψ-/IIII	<ul><li>≪評価の目安≫</li><li>目標値を設定し目標達成率で、S:110%以上 A:100%以上~110%未満 B:</li></ul>
В	85%以上~100%未満 C:85%未満 ※施設の特性から利用状況の評価を行わない場合は「目標値の設定根拠」欄に当該理 由を、「目標値」欄に代わりとなる数値(定員数等)を記載してください(女性自立 支援施設と県営住宅等が該当)。

	前々年度	前年度	令和6年度
利用者数※	314, 336	303, 127	299, 927
対前年度比		96. 4%	98.9%
目標値	299, 626	308, 518	317, 413
目標達成率	104.9%	98.3%	94. 5%

目標値の設定根拠:

事業計画書記載目標数値

利用者数の算出方法(対象):

施設利用者数及び目視の計数より推計

※原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

### <備 考>

猛暑の影響で、7月から9月に公園を利用しにくかったこと、さらに、台風10号の影響で俣野・下飯田遊水地が9日間、今田遊水地が21日間にわたり閉園したことから、前年度対比98.9%、目標達成率94.5%となり、Bの評価となった。

### 7. 利用者の満足度

評価	《評価の目安≫ 「満足」(上位二段階の評価)と答えた割合が、S:90%以上 A:70%以上~90%
S	未満 B:50%以上~70%未満 C:50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う。

	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
実施内容	指定管理者による簡易アンケートは 通年、詳細アンケートは年2回(10 月と2月)実施。	指定管理者による適切な公園管理により、前 年度と同様に利用者から高い満足度を得てい る。

### [ サービス内容の総合的評価 ]

質問内容	公園の満足度とある	なたが理想とする公	園像ア	ンケ	ート			_
実施した調査の配布方法	利用者に直接配布	回収数/配布数	197	/	200	=	98.5%	
配布(サンプル)対象		- 公園利用者						_

	満足	どちらか といえば 満足	どちらで もない	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答が あった場合はその理由
サービス内容の総合 的評価の回答数	160	32	3	2	0	197	
回答率	81. 2%	16. 2%	1.5%	1.0%	0.0%		
前年度の 回答数	148	44	4	1	0	197	
前年度回答率	75. 1%	22. 3%	2.0%	0. 5%	0.0%		
回答率の 対前年度比	108%	73%	75.0%	2			

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

### <備 考>

10月と2月に実施し、上位2段階の回答割合が97.4%と高評価であったため、S評価となった。 さらに、幅広い世代の利用者に回答してもらえるよう、利用者に直接アンケートの協力を依頼することにより、回収数/配布数は98.5%となった。

### 8. 収支状況

≪評価の目安:収支差額の当初予算額が0円の施設≫ 収入合計/支出合計の比率が、S(優良):105%以上 A(良好):100%~105%未満
B(概ね計画どおりの収支状況である):85%~100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている):85%未満

〔 指定管理業務 〕 (単位:千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初 予算	132, 900	0	2, 245	自販機2,245	135, 145	135, 145	0	
	決算	132, 900	0	2, 965	自販機2,965	135, 865	133, 833	2, 032	101. 52%
前年度	当初 予算	132, 900	0	2, 245	自販機2,245	135, 145	135, 145	0	
	決算	132, 900	0	2, 952	自販機2,952	135, 852	135, 168	684	100. 51%
令和6年度	当初 予算	132, 900	0	2, 245	自販機2,245	135, 145	135, 145	0	
	決算	132, 900	0	2, 745	自販機2,745	135, 645	135, 385	260	100. 19%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位:千円)

令和6年度/

前年度 /

前々年度 /

<備 考> 人件費等の高騰の影響はあったが、職員のスキルを活かした直営での修繕や清掃を行うことで、経費の 抑制を図り、収支比率は100.19%となり、A評価となった。

## 9. 苦情・要望等 □ 該当なし

分野 報告件			概要	対応状況	
	電話	1 件	喫煙に関する苦情	県立公園は屋外禁煙ではなく、周囲に配慮し喫煙	
施設・設備		件		してもらうこととなって いる旨を丁寧に説明し、 ご理解をいただいた。	
職員対応		件			
		件			
事業内容		件			
事未17日		件			
その他		件			
· C V/III		件			

<sup>※</sup>指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

### 10. 事故・不祥事等 □ 該当なし

TW 111TTT	F LI 該目なし
発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況(内容及び実施日を記入) ③その後の経過(現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等) ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無(有の場合は概要を記入) ⑤原因及び費用負担の有無(費用負担が有の場合は内容および負担者を記入) ⑥記者発表の有無(有の場合はその年月日を記入)
R6. 6. 27 R6. 6. 28	①6/27に情報センター屋外、ポケットパークに設置している自動販売機3台、6/28に見晴台に設置している自動販売機が破損する事故が発生。 ②同日に電話とメールにて報告があった。 ③再発防止対策として、警察に巡回の強化を要請、防犯バーの設置など。 ④無 ⑤無
R6. 7. 19	①大型プランターを台車から降ろす際、管理員1名がバランスを崩して転倒し、額、右ひじを擦過傷する事故が発生。 ②同日に電話とメールにて報告があった。 ③再発防止対策として、重たい荷物を運搬する際には必ずヘルメットを着用することとした。 ④無 ⑤無
R6. 11. 4	①来園者から「鷺舞橋直下の下飯田ビオトープ内に人が倒れている」との連絡が境川情報センターにあり、公園職員(指定管理者)が現地へ急行及び救急・警察へ通報。けが人の意識や呼吸は無く、救急搬送された。 ②境川遊水地公園グループチャットに事故の第一報、及び同日にメールにて報告があった。 ③不明 ④無 ⑤無
R6. 12. 3	①公園利用者から「公園内に人が倒れている」と今田管理センターの受付に報告があり、公園職員(指定管理者)2名が現地へ急行し、傷病者を確認。傷病者の意識がなったため、救急へ通報。心臓マッサージを行ったところ意識が戻り、その後、救急搬送された。 ②同日に電話とメールにて報告があった。 ③不明 ④無 ⑤無

### 11. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

<sup>※</sup>指摘事項は、県による監査(包括外部監査含む)又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。